

LINEを活用した防災訓練についてのご意見と対応について

主な意見		対応等	
SIP防災訓練のシステムについての意見	無事逃げれたかなど、個人の行動がリンクできると良い	システム管理者のAI防災協議会に情報提供させていただきます。	
	利用者が災害種別を選択できるようにして欲しい		
	写真と位置を送ったら確認画面は不要ではないか		
	情報が更新されたかどうか地図ではわからない。		
	「報告を一覧で見る」の項目の中からタップしたら、該当の地図のデータに飛べるようになっていると使いやすい		
	情報の統合化をして欲しい		
	「その他」が多かったが振り分けが課題ではないか		
	多重タップするとやり直しになるが、高齢者は何度もタップしてしまうので、やり直しにならないようにして欲しい		
	救助要請ができれば良い		救助要請はあくまで119番をお願いします。このシステムは地域全体での情報共有が目的とさせていただきます。改めて周知させていただきます。
	日頃から使えるシステムにして欲しい		今出水期は試行ということで使わせていただきますので練習をお願いします。
投稿者をわかるようにすべきではないか	個人情報保護の観点から匿名としています。		
大雨の中無理して撮影する人が出てくるのではないか	利用を強制するものではありませんので、無理のない範囲で利用ください。		
どこの地域にも同じ通知が来る。避難地域の指定や、避難ルート、避難はいつしたらいいのかわかりにくい	今回は訓練だったため、LINE（SIP防災訓練）で警戒レベルの情報を提供しましたが、本番は各自治体からプッシュ型で通知がきますのでLINEで警戒レベルの通知はおこないません。		
システム活用についての意見	避難所の様子がわかると良い	様々な技術が進歩していますので、私達もそういったシステム開発を期待しています。	
	不確かな情報でパニックが起きる可能性があるのではないか	利用者のモラルにかかっています。他のSNSと異なり投稿者が注目を集められるわけではないため、偽情報は少ないことを期待しています。	
	陸間設置の通行止め箇所がわかると良い	試行中のため、今後の課題とします。	
行政側の情報提供について	背谷川等も陸こうを設置したら情報提供して欲しい	今回は訓練だったため末政川の情報のみLINE（真備情報@行政）で連絡しました。本番は背谷川等も連絡します。	
	どの地域が危ない、優先して逃げた方が良いなどがあれば、よりわかりやすいと感じた	災害時には各地域の詳細な情報がリアルタイムでわからないので、このシステムで情報共有できればと考えています。	
	より簡潔な文章にして欲しい	善処します。	
	災害時に行政が把握している情報などを発信して欲しい	LINE（真備情報@行政）で、できる限り発信したいと思いますが、避難勧告等が発令されたときは早めの避難をお願いします。	